

「インクルーシブ教育を考える ～全ての生徒の well-being～」

オンラインと会場の
ハイブリッド開催

神奈川県は支援教育を「障害児教育や通常の教育という区分なしに、さまざまな悩みを抱えているすべての子どもたちに目を向け、その解決に向けて、学校はもちろんのことすべての大人たちが、子どもたちを支援し働きかけていく（2003年3月）」と定義しました。神奈川県のインクルーシブ教育は、この精神を継承したものと言えるでしょう。また、先頃、日本政府に勧告した国連障害者権利委員会はインクルーシブ教育を「通常の学校の文化、方針、実践の変革を伴うもの」と説明しています。学校システム（組織文化）そのものを問い直すことが必要なのかもしれません。さて、インクルーシブ教育は、神奈川の学校現場ではどのように受け止められ、実践されているのでしょうか。現場の実践報告、保護者の思い、取材から見てきた状況などを論点に神奈川のインクルーシブ教育の課題と展望について参加者全員で考え、討論をします。

日時 11月19日（土）14:00 開始

（13:45より10分開始）17:00 終了予定

開催方法：会場とZoomによるハイブリッド

会場：神奈川県高等学校教育会館

会場受付 13:30 より

参加費：無料 定員 会場 20名

オンライン 50名

講師：成田洋樹さん（神奈川新聞記者）

報告者：高校教員 保護者

【お問い合わせ】

（一財）神奈川県高等学校教育会館教育研究所

〒220-8566 横浜市西区藤棚町 2-197

Tel : 045-231-2546

ゼロニイチゼロロク

e-mail : GAE02106@nifty.ne.jp

メールアドレスは半角でご入力ください

【参加申込】

下のQRコード、または直接メールでお申込ください。申込は参加者ごとにお願ひします。メールで申込む場合は、メールの件名を「教育討論会参加希望」とし「①氏名、②所属、③連絡先、④参加方法（会場かオンライン）」を下記mailアドレスへお送りください。オンライン参加者には、討論会当日までに、Zoomのログイン情報等をメールでお知らせいたします。



主催：（一財）神奈川県高等学校教育会館教育研究所

共催：（一財）教育文化総合研究所

後援：神奈川県教育文化研究所